

Kodama Kazuhisa

児玉 和久

ジーアンドエスエンジニアリング
社長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

- 1969年4月22日生まれ
- 福岡市出身
- 福岡大体育学部卒

大学卒業後、地元建設会社勤務を経て95年に同社入社。営業部長、常務、専務などを経て2013年1月から現職。学生時代は剣道の強豪校で名選手として鳴らし、何度も全国大会制覇した。座右の銘は「敵は己なり」。武士道に通じる精神を生き方の軸として大切にしている。

「夢のある社会づくりに貢献する」



創業から50年にわたって蓄積された技術とノウハウで築き上げた信頼と実績は、「東京都建設局優良工事等表彰」の13年連続受賞という形で評価もいただいております。デジタル時代に対応しながら、技術力の継承と向上を図っていく。

2023年度、24年度と博多バイパス（空港口工区）橋梁に関する設計業務を受注した。国道3号

博多バイパス（下臼井～空港口）の立体化事業で、交通機能を円滑にする一大プロジェクトであり、誇りを持ってチャレンジするとともに、全社的な技術レベルを成長させることにつなげていく。

また、採用を強化するため、賃上げの流れも踏まえながら、積極的に対応していきたい。併せて、入社後の資格取得などの教育環

境の整備にも努めている。さらに、九州各地にある営業拠点を中心にリニューアル計画を進めており、厳しい時代のなかでも成長を実感できるよう事業基盤を再構築していく。

「国を守り国を創る～日本の幹となれ～」を合言葉に、夢のある豊かな社会の実現に貢献し、子どもたちに誇れる未来の街づくりにチャレンジしていく。